

平成 29 年度 第 4 回三重県河川整備計画流域委員会 議事要旨

日時：平成 29 年 11 月 16 日（木）

10 時 00 分～12 時 00 分

場所：アストプラザ 4 階 会議室 1

1. 開 会
2. 主催者挨拶
3. 議 事

神内川水系の河川整備計画について説明をし、次のような意見をいただいた。

- ・ 河川整備基本方針について、河道改修だけでなく中流部の水田地帯の貯留効果を併せて検討する案も考えられるため、中流部の水田貯留効果を見込んだ場合の 1/30 確率流量も検証いただきたい。
- ・ 都市計画と連携して農地を担保したうえで、河道と農地で氾濫被害を防ぐ案も検討いただきたい。
- ・ 今年の 10 月洪水ではピークが 2 回連続しており、1 回目に貯留効果があっても 2 回目では効果が発現しない状況なので、ある程度河道も整備する必要があると考えられる。
- ・ 水田の湛水を許容する計画とした場合でも、家屋の浸水は防がなければならない。
- ・ 今年の洪水における農作物の被害状況も確認いただきたい。
- ・ P29 の過去の浸水被害の表について水害原因が不明の場合は注釈を付けていただきたい。
- ・ 水害原因と対策が繋がるように、資料中の用語等を工夫いただきたい。
- ・ 参考資料の生物リストについて、現地調査を実施した月日を記載願いたい。

4. 閉 会